

- 『9期計画号』が今年も札幌のまちなかを走っています。出会えました？
- 昨年8月、札幌開発建設部と認定NPO法人ポロクルは「第9期北海道総合開発計画」のスタート記念として、札幌のシェアサイクル「ポロクル」の1台だけの特別仕様車『9期計画号』を展開しました。『9期計画号』は、全620台の赤い車体の内、1台だけのエメラルドグリーンのカラーの車体です。



特別仕様車『9期計画号』 今年も走っています！

車体は、第9期北海道総合開発計画のイメージカラーを採用

4月6日(日)より『ポロクル』2025年度営業開始！

自転車は約620台、ポートは約60カ所でスタート

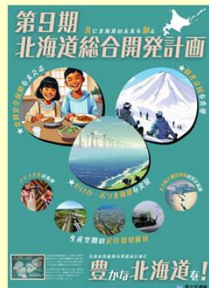
札幌都心部で展開しているシェアサイクル『ポロクル』は、新車両への入替や増車により自転車約620台、昨シーズンと同規模のポート約60カ所で、4月6日(日)10時に営業を開始します！

営業期間：2025年4月6日(日)～11月15日(土)

今後ポートは、賑わいを増している創成川イーストエリア等への設置を予定しています。今シーズンも、市民や旅行者に楽しく便利で安全に札幌の街を周遊していただけるサービスを提供してまいります。



※認定NPO法人ポロクル プレスリリースより



第9期計画ポスター

## ※認定NPO法人ポロクルとの連携

昨今、環境負荷の低減、渋滞対策、健康増進の観点から自転車の活用が推進されています。札幌開発建設部では、札幌都心部の自転車と自動車の共存可能な車道走行環境の確保を目指し、官民協働による自転車対策の推進を図ってきました。また、近年は災害発生時の防災の観点からも協力関係を築いているなど、認定NPO法人ポロクルは、自転車の活用推進に向けて一緒に取り組みを進めてきたパートナーです。このような背景のもと、お互いの趣旨が相まって今回の取組に至りました。



4月6日(日)、多くの報道が集まる中、今年の営業が開始されました。(認定NPO法人ポロクル囲み取材の様子)